

3 戸田市立小・中学校の紹介



戸田市立戸田第一小学校

所在地 戸田市上戸田3-7-5 児童数 959人
 校長 高橋 博美 学級数 32学級
 教頭 崎山 英則・本木 千穂 教職員数 56人
 創立 明治10年5月1日 開校記念日 5月1日



戸田型 PBL 学習

・ 本校の特色

本校は開校145年の歴史を持つ、児童数は959名、32学級（内特支学級4）の大規模校である。「令和の日本型学校教育」協働的な学びと個別最適な学びの構築～自分の頭で考える力と他者と協力してやり抜く力を育てる～」をミッションとして、学校・家庭・地域が協働するコミュニティ・スクールである。今年度は、上学年完全教科担任制、国語モジュールなど弾力的な時間割編成、GIGAスクール構想の具現化に向け ICT を活用した一斉・個別・協働学習の実施、戸田型 PBL 学習を推進し、学校の教育目標具現化を目指している。

・ 校訓と学校教育目標

「誠実」「剛毅」「勤儉」（校訓） ★気づく ★創る ★助け合う （学校の教育目標）

・ 本年度の研究テーマ

「PBL で開く新しい学びの創造」

令和2・3・4年度戸田市教育委員会委嘱研究



戸田市立戸田第二小学校

所在地 戸田市喜沢南2-2-37 児童数 997人
 校長 山根 淳一 学級数 32学級
 教頭 永谷 拓紀・筒井 陽子 教職員数 60人
 創立 昭和27年5月30日 開校記念日 5月30日



地域の方にも協力をいただいた遠隔授業

・ 本校の特色

本校は集合住宅が立ち並ぶ地域であり、児童数が約1000名、学級数が32学級と過大規模校である。教育の特色として、まち全体を学習の場としてとらえ、地域とともに創る持続可能な「学びのカタチ」について研究を進めている。そこで、生活、総合的な学習の時間を核として、「ホンモノとのつながり」「発展性のある課題」「相手意識」「多様な評価」「カリキュラム・マネジメント」等をキーワードにPBLカリキュラムの創造に取り組み、児童の創造性・問題発見力・論理力・学ぶ主体性の育成を図っている。

・ 校訓と学校教育目標

校訓『自主・誠実・和楽』

学校教育目標『心豊かに 21世紀を たくましく 生き抜く 子』 かしこく なかよく たくましく

・ 本年度の研究テーマ

研究テーマ：「つむぐ」令和2.3.4年度戸田市教育委員会委嘱研究



戸田市立新曾小学校

所在地 戸田市新曾南2-13-8 児童数 667人
 校長 加藤 貴嗣 学級数 24学級
 教頭 伊藤 裕二 教職員数 49人
 創立 明治43年2月23日 開校記念日 2月1日



セサミストリートカリキュラム

・ 本校の特色

本校は、昭和35年に開校し63年目を迎える。学区には複合型コミュニティーセンターや学校給食センターがあり、近くには荒川が流れている。教育の特色として、セサミストリートカリキュラムを軸としたカリキュラム・マネジメントを推進し、児童の自己肯定感を高め、「課題解決力」「協働力」「自ら学びに向かう力」の育成に取り組んでいる。また、保護者や地域の方々とともに、共生社会で活躍できる人材を育成するための教育活動を推進している。

・ 校訓と学校教育目標

夢をえがき 計画をたて 行動する 未来を拓く新曾っ子

★あかるく<徳育> ★かしこく<知育> ★たくましく<体育>

・ 本年度の研究テーマ

「つなぐ」～カリキュラムを、人を、社会をつなぐ、資質・能力ベースの学び～



戸田市立美谷本小学校

所在地 戸田市美女木7-11-3 児童数 315人
 校長 藤川 英子 学級数 12学級
 教頭 杉森 雅之 教職員数 34人
 創立 明治6年1月20日 開校記念日 1月20日



歴史と伝統に最先端のICTをプラス

・ 本校の特色

本校は、明治6年に開校し、149年目の市内で最も歴史と伝統のある学校である。GIGA スクール構想実現による一人一台端末の活用が始まり、これまでの150年に及ぶ教育実践の蓄積の上に、最先端のICT教育を取り入れ、世界に発信する子供たちを育てている。また、高学年において一部教科担任制を取り入れ、カリキュラム・マネジメントを一層図ることで、誰一人取り残すことのない個別最適化学習や創造性を育む学びを推進している。学区内には道満グリーンパークがあり、その恵まれた環境を理科や生活科、けやきタイム等の学習に生かしている。「全校ふれあい遠足」などの異年齢集団活動や体験活動を重視し、他の人を思いやる豊かな心の育成に力を注いでいる。

・ 校訓と学校教育目標

歴史と伝統に誇りをもち 時空を超えて世界に発信する学校

★よく考える子 ★たくましい子 ★進んで働く子

・ 本年度の研究テーマ

「心豊かに学び合い、未来を拓く児童の育成～PBLを取り入れた児童の主体的な学びの推進～」



戸田市立笹目小学校

所在地 戸田市笹目6-9-1 児童数 290人
 校長 大沼 公子 学級数 14学級
 教頭 才田 真弘 教職員数 34人
 創立 明治7年3月15日 開校記念日 3月15日



フィリピンとのオンライン交流会

・ 本校の特色

本校は、戸田市の西部に位置し、開校148年目を迎えている。学校周辺には荒川、彩湖があり、自然や緑豊かな教育環境に恵まれている。地域の人口変動は、比較的少ない。地域の方々は、学校の教育活動に協力的である。保護者の中には卒業生も多い。地域とともにつくる学校「コミュニティ・スクール」を積極的に推進している。

【知】ワーキングメモリアイム、ABCタイム、読書タイム、お話の花束（ボランティアによる読み聞かせ）

【徳】「ふわふわ言葉」「ふわふわスリッパ」の取組、たてわり活動、挨拶運動の充実

【体】季節に合わせた運動や遊びの実施（縄跳び、3分間走、運動遊び教室、ドッジボール大会）

・ 校訓と学校教育目標

・かしこく ・やさしく ・たくましく

・ 本年度の研究テーマ 自ら学びに向かう児童の育成

～リーディングスキル向上をめざした指導法の工夫・改善～



戸田市立戸田東小学校

所在地 戸田市下戸田1-11-15 児童数 1117人
 校長 小高 美恵子 学級数 33学級
 教頭 水沼 美和・嶋 広志 教職員数 68人
 創立 昭和38年4月1日 開校記念日 2月22日



・ 本校の特色

本校は、本年度、開校59年目を迎える。児童数は1117名33学級。昨年度より70名近い児童数増となっており、今後もさらなる児童数増が見込まれている。今年度4月より、小中施設一体型の新校舎で教育活動を行っている。「かんどう」のある学校をキーワードに子供が「感動」する学校、教職員が「飲働」する学校、地域・保護者が「汗動」する学校を、めざす学校像としている。

・ 校訓と学校教育目標

- ・自分がすき ～自ら考え 選び 行動する子～
- ・ひとを大切にする ～多様な集団の中で 他者を尊重し 協働する子～
- ・未来を創る ～しなやかな発想で 自分の可能性を拓ける子～

・ 本年度の研究テーマ

「グローバル社会で将来豊かに生き
 活躍できる児童生徒の育成」
 ～課題発見・解決能力と論理的思考を
 育成するPBLの推進～



戸田東小 facebook



戸田東小 ホームページ



東雲デジタルブック



戸田市立戸田南小学校

所在地 戸田市本町4-8-2 児童数 758人
 校長 鈴木 薫 学級数 26学級
 教頭 河西 誠 教職員数 50人
 創立 昭和43年4月1日 開校記念日 3月3日



にじいろ交流会

・ 本校の特色

本校は、JR戸田公園駅に近く、マンションが多い住宅地内にあり、戸田第一小学校から分離独立した、開校53年目を迎えた大規模校である。令和2年度からにじいろ学級（特別支援学級）を新設し、児童の多様性に注目するとともに、全ての児童にとって安全・安心な学校をつくるという考え方のもと、ユニバーサルデザインを取り入れた児童一人一人に寄り添った教育の充実を図っている。

・ 校訓と学校教育目標 「気づく 助け合う きたえる」

・ 本年度の研究テーマ

「通常学級におけるインクルーシブ教育のあり方」～安全・安心の学級経営を通して～

「アイスココア」

ア：ありがとう コ：ごめんね

イ：いいよ コ：こんにちは

ス：すごいね ア：ありがとう



戸田市立喜沢小学校

所在地 戸田市喜沢1-48-6 児童数 368人
 校長 手塚 浩 学級数 15学級
 教頭 渡邊 泰典 教職員数 40人
 創立 昭和43年4月1日 開校記念日 2月24日



校長先生にプロジェクトを提案

・ 本校の特色

本校は、蕨市や川口市と接する戸田市の最も東側に位置する、開校54年目を迎える学校である。各学年2クラスに特別支援学級を3学級設置する15学級の学校である。また、発達・情緒通級指導教室も2学級あり、全校でインクルーシブ教育を推進している。校長の指導の下、全教職員で「夢と希望をもち 未来社会を 心豊かに たくましく生きる喜沢っ子の育成」を目指している。

・ 校訓と学校教育目標

1 自分から考え、行動する子 <よく考える子・かしこく>

2 自分も友だちも大切にする子 <思いやりのある子・やさしく>

3 あきらめないでやりきる子 <元気な子・たくましく>

・ 本年度の研究テーマ『児童と共に創る未来の学校』 ～ PBL×PBS ～



戸田市立笹目東小学校

所在地 戸田市笹目3-17-12 児童数 670人
 校長 武藤 昌博 学級数 23学級
 教頭 伊藤 和三 教職員数 49人
 創立 昭和47年4月1日 開校記念日 3月3日



学校創立50周年記念全校児童写真

・ 本校の特色

本校は戸田市の西部に位置し、周辺には大宮バイパスや首都高速大宮線等幹線道路に囲まれている。また学区には児童センターなどの社会教育施設がある。学校水田をはじめ、りんごやプラムなど実の成る木々が並ぶフルーツロードやグリーンボランティアによる定期的な花壇整備など緑豊かな環境づくりに努めている。特別支援学級のさくらんぼ学級もあり、一人一人に適した特別支援教育の推進を図っている。

・ 校訓と学校教育目標

・ 深く考え行動する子ども ・ 進んで働く子ども ・ 健康でたくましい子ども ・ 思いやりのある子ども

・ 本年度の研究テーマ

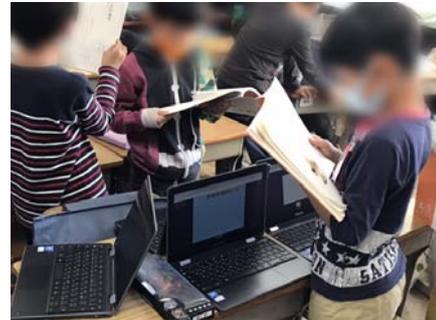
「実社会で生きて働く力（コンピテンシー）の育成」

～ インプットからアウトプットへ ～



戸田市立新曾北小学校

所在地 戸田市大字新曾1367 児童数 730人
 校長 川和田 亨 学級数 25学級
 教頭 川上 奈緒子 教職員数 47人
 創立 昭和48年4月1日 開校記念日 2月12日



一人一台端末の積極的活用 国語 音読発表会にて

・ 本校の特色

本校学区には市の公共施設等が多く、博物館・図書館、スポーツセンター等の施設を学習に有効活用している。「かしこく なかよく たくましく まっすぐに」の学校教育目標のもと、児童の育成したい力として「自分のこととして捉える力・自ら課題を発見し粘り強く学び続ける力」を設定している。プロジェクト学習の推進、「主体的・対話的で深い学び」の視点を取り入れた「北小トライアングル」（3人組の話合い活動）、ICT機器の活用をとおして、その育成を図っている。

・ 校訓と学校教育目標

校訓 「英知」 「友愛」 「剛健」 「寛容」

学校教育目標 ーかしこく なかよく たくましく まっすぐにー

・ 本年度の研究テーマ

「自分ゴト化し、挑戦する児童の育成」



戸田市立美女木小学校

所在地 戸田市美女木2-33-1 児童数 681人
 校長 山田 一文 学級数 22学級
 教頭 勝俣 武俊 教職員数 43人
 創立 昭和55年4月1日 開校記念日 11月8日



全教育活動におけるICTの活用

・ 本校の特色

本校は、地域に愛され地域に支えられた創立42年目の学校である。戸田市の西北にあり、通学区域内に首都高速、東京外郭環状道路、通学区域内に接して新大宮バイパスが走る交通の要所にある。

校内には、季節を彩る草花が咲き誇り、緑豊かな樹木の茂る整った教育環境のもと、落ち着いた雰囲気の中で、南稜高校外国語科の生徒との交流、学校応援団による読み聞かせ（おはなしくまさん）など、地域や学校の特色を活かした教育活動に取り組んでいる。

・ 校訓と学校教育目標

- ★かしこく(正しく考える子ども)
- ★やさしく(思いやりのある子ども)
- ★たくましく(元気な明るい子ども)

・ 本年度の研究テーマ

「互いに学び合い、思いや考えを伝えられる子の育成」
 ～正確に理解し、適切に表現できる資質・能力を育む授業を通して～



戸田市立芦原小学校

所在地 戸田市新曽1961 児童数 712人
 校長 山下 理恵子 学級数 20学級
 教頭 田中 耕次 教職員数 38人
 創立 平成17年4月1日 開校記念日 11月1日



タブレットを活用した授業研究

・ 本校の特色

本校は、開校17年目、JR 埼京線北戸田駅西口から徒歩5分に位置する学校施設と生涯学習施設との複合型施設である。外部人材や地域の環境等を積極的に活用するなど、コミュニティ・スクールとして、学校・家庭・地域のパートナーシップでつくる教育活動を実践している。本校の特徴である教室や廊下スペース・多目的教室等の多様な空間を活用したグループ学習や充実したICT環境を活用した学習とともに、「主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)」の視点からの授業づくりやプログラミング学習、英語教育、セサミストリートカリキュラム、PBL等を積極的に推進している。

・ 校訓と学校教育目標

★子供一人一人の瞳が輝き 心のふるさととなる学校★

- まなびあい(知) 学び 磨き合う子
- みとめあい(徳) 信じ 支え合う子
- きたえあい(体) 励み 鍛え合う子

・ 本年度の研究テーマ

「学ぶ情熱にあふれ よりよい未来を拓く児童の育成 ～仲間と家庭と地域と創る探究的な学習～」